

# 互惠便り 第56号



栗林公園

## 栗林公園の花菖蒲

栗林公園の花菖蒲が見頃を迎える頃、季節は春から初夏へと移っていきます。桜や梅の季節が過ぎ、新緑が深まる池のほとりに咲く花菖蒲には、この時期ならではの落ち着いた趣があります。

愛媛県松山市出身の俳人  
高浜虚子は、こう詠みました。

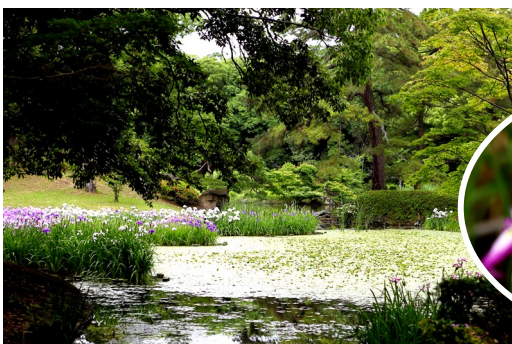
「菖蒲見る日はことごとく  
晴なりき」

菖蒲を見に行った日は、どの日も晴れていた—ただそれだけの句ですが、初夏の明るい空気や、花を眺める楽しみが素直に伝わってきます。自然の姿をありのままに詠むことを大切にしたい虚子らしい一句です。

忙しい毎日の中では、つい目の前のことに追われがちです。しかし、咲いている花を眺めながら少し足を止めると、自然は変わらぬ時を刻み、私たちに季節の移ろいを知らせてくれていることに気づきます。

私たちの仕事もまた、季節とともにあります。庭の草木が勢いを増し、お墓参りやお墓のご相談も増える時期を迎えました。

これから暑さも増してまいります、一つひとつのご縁を大切にしながら、丁寧に仕事を重ねてまいります。



創業以来100余年、幸せな明日へ祈りの心を…  
**NS 中谷石材株式会社**

〒761-0121  
高松市牟礼町牟礼3766-1  
電話 087-845-5006



## 困った時に思い出していただける存在でありたい

いつも大変お世話になっております。

お陰さまで私たちも、毎日元気に走り回りながら仕事に励んでおります。

### 台風の日感じた地域とのつながり

先日の台風6号では、香川県内でも倒木や枝折れなど、さまざまなお相談をいただきました。その中には、「強風で単車が倒れてしまい、一人では起こせないので手伝ってほしい」というご連絡もありました。

私たちを思い出してお声掛けいただけましたが、とても嬉しく、地域の皆さま

のお役に立てる仕事をさせていたただいていることを改めて実感しました。

近年は、これまでに考えられなかったような災害や異常気象が各地で起こっています。お客様が困っている時には、「こんなことまで頼んでいいのか」と遠慮なさらず、困ったときには何でもお気軽にご相談ください。

### 暑い夏こそ無理をなさらずにご相談ください

これから梅雨が明けると、本格的な暑さがやってきます。お庭の手入れや草刈りなど、無理をされると熱中症などの危険もあります。どうかご自身のお身体を第一に考えていただき、私たちがお手伝いできることがありましたら、遠慮なくご利用ください。

これから、地域の皆さまのお役に立てる存在でありたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

グリーンメモリー事業本部長  
牟禮英則

## 「もしも」に備える安心セミナーを開催！

終活は、自分らしく生きる準備と家族との絆を深め不安な気持ちが安心感へと変わる前向きな活動だそうです。皆さんもぜひ、出来ることから手をつけてみてはいかがでしょうか？



今回、久米山でセミナーを開催されると知り参加しました。

以前、終活茶話会に参加したときは、参加者で体験談や悩みごとを共有しながらの和談形式でした。内容は私が参加した茶話会よりも、より現実的で具体的な内容で世の中の変化にも沿ったものでした。

お話を聞きながら、自分の将来と母や姉のことを考えていました。家族みんなが元気なうちに思いを共有して楽しく話し合えたらいいなあ、と。私は早速、家に帰ってから主人と相談しました。

ラク家事隊リーダー  
豊永摩利子

自分と家族のための

# 終活のススメ

「もしも」に備える安心セミナー

「終活」という言葉、よく聞かれますが、いつ・何を・どのように準備すればいいかわからないというお悩みにも、家系がわかりやすくお話しします。セミナーご参加の終活講座をテキストでチェック！実践的なアドバイスと終活の一端を掴み出しましょう！

日時 2026年 6月7日(日) 14:00~15:00

会場 高松久米山やすらぎの社 管理事務所内

参加費 500円

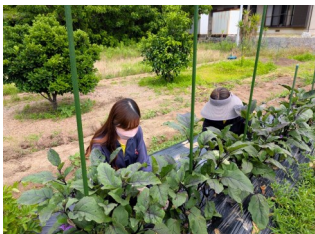
お申込みはお電話もしくは予約フォームから

087-847-4939 (受付時間：9:00~17:00)

講師 多田 小百合 (終活アドバイザー、お金の専門家、相続・法律相談、終活セミナー講師)

お申し込みは12名を上限とし、お申し込みの多い順に先着順で参加者を募集いたします。

申込受付：5/31(日)



## 会社の畑が、いい感じで収穫できています。

### ありがたい野菜

あんまり育っていないだろうという遠山さんの予想に反して、ジャガイモは6月初めから大収穫でした。先日の台風で倒れてしまった野菜がありました。が、レジエント遠山さんのお陰で立ち直りました。良かった(笑)

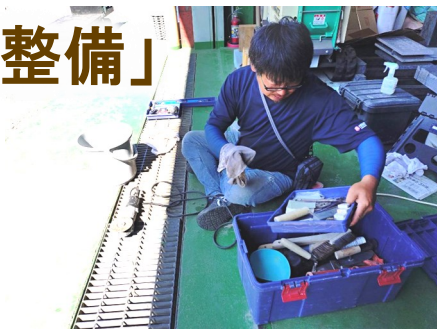
ネギ(個人的には、ネギのぬたに最近ハマっているの、うれしいです)、茄子、ピーマン、そして、これから楽しみなズッキーニもあります。

ジャガイモはまだ掘れそうなのと、色々な品種が植えてあるのでこれから食べ比べだつてできそうです。

まだまだこれからの収穫が楽しみです会社の畑です。

情報管理室 笹山

## 施工部が取り組む「環境整備」



### 環境整備の取り組みから始まる現場づくり

石材事業部の三浦です。僕と安部さんの二人だけの施工部ですが、6月から本格的に環境整備への取り組みをスタートさせました。

「せっかくなら、みんなのお手本になるような環境をつくりたい」そんな思いを二人で話し合い、自分たちなりの目標を決め、計画を立てながら取り組んでいます。

### お手本となる現場を目指して

最初に力を入れて取り組んだのは、会社のトラックや道具の管理です。

「中谷石材の車は、いつでもきれいだね。」  
「道具も大切に手入れされていて気持ちがいいね。」

そんなふうを感じていただけの状態を目指しています。

まだ始めたばかりで改善することはたくさんありますが、一度に大きく変えようとするのではなく、毎日少しずつ積み重ねていきたいと考えています。

実際に取り組み始めて感じたのは、目標を文章にしたり、やることを表にまとめたりすると、自分たちが何を目指しているのかがはつきり見えてくるということです。

現場の仕事が忙しいと、現場を無事に上げることが意識が集中し、どうしても目の前の作業に追われがちです。しかし、目標を明確にして共有することで、これまで以上に、二人が同じ方向を向いて行動できるようになりました。

### 環境整備が教えてくれたこと

しかし、毎日環境整備を続けるようになってからは、会社全体を見渡す機会が増え、これまで気づか

なかった改善点にも自然と目が向くようになりました。また、掃除や整理整頓は、単にきれいにするためだけのものではないことも実感しています。

「ここを工夫すれば、もっと使えやすくなる。」  
「こうすれば現場の仕事がもっとスムーズになる。」

そんな小さな気づきが少しずつ増え、それが仕事の効率や品質にもつながっているように感じています。

社長からは、「中谷石材の環境整備を、今よりワンランク上に引き上げる気概で取り組んでほしい。」という言葉を送ってくださいました。その思いに答えられるよう、安部さんと二人で相談を重ねながら、一つひとつ形にしていこうと取り組んでいる毎日です。

工事予定が立て込んでいる日には、計画通りに進まないこともあります。それでも、できる限り毎日続けることを大切に、手が足りないときには仲間にも助けってもらいなが

ら、自分たちなりの環境整備を築いているところです。

こうした取り組みを続ける中で、環境整備は最終的にお客様に喜んでいただける仕事につながるということにも気づきました。

### お客様に喜ばれる仕事のために



「中谷石材の仕事は、きれいで気持ちがいい。」

そう感じていただき、安心して仕事をお任せいただけるよう、これからも努力を重ねていきます。

そして施工部が、工事だけでなく環境整備においても、仲間たちの手本となれるような存在を目指して、一歩ずつ前へ進んでいきたいと思っています。

石材事業 施工部  
三浦大輔



新墓建立のお客様が施工現場を見学に



墓石移設工事のための、コンクリート打設工事



「樹木葬」納骨の日に、墓石設置のお手伝い



## 新しい出会いや世界が広がった仕事に感謝！ 『画家・コケシスキーさん個展』のお手伝い

高松市出身の画家・コケシスキーさんとのご縁は、草刈りや剪定のお仕事をご依頼いただいたことから始まりました。

**ご縁が  
広がってくれた  
新しい世界**

草刈りをさせていただいたご縁から、お話をする中で「個展の会場設営を手伝ってもらえませんか」と声をかけていただきました。それがきっかけとなり、私たちのチームが展示スタッフとしてお手伝いをさせていただきました。

お話を重ねるうちに、偶然にも同じ年で、さらに隣の小学校出身ということもわかり、懐かしい同級生の話に花が咲きました。不思議なご縁を感じるひとときでした。

「時間の重なり」をテーマとしたコケシスキーさんの個展『My Sweet Road』は、5月1日から31日までの一か月間、高松市美術館や創作の原点ともいえる「実家の工場」など、市内3会場で開催されました。（高松市美術館・プランチギャラリーでは、7月26日まで



展示されています。

5月5日には美術評論家の方を迎えたトークショーも開かれ、一緒に会場設営をした岸本さん、遠山さんと3人で参加してきました。司会の方の軽快な進行もあり、あつという間の楽しい時間でした。

設営や撤収作業では、150号という大きな作品を運ぶ場面もありました。大切な作品に傷をつけないよう、皆で声を掛け合いながら慎重に作業を進めたことが、とても印象に残っています。

今回のお手伝いは、普段の草刈りや剪定とはまったく違う緊張感があり、私たちにとって貴重な経験となりました。草

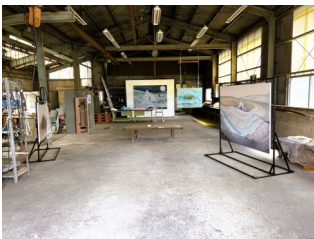
むしりの仕事を通じて、このような新しい出会いや体験をいただけることに、驚きと共に、心から感謝しています。

草むしりの仕事は、庭をきれいにするだけではなく、人と人とのつながりや、新しい世界との出会いを運んでくれる仕事なのだ、今回あらためて感じました。

### 草むしりが 教えてくれたこと

これからも、一つひとつのご縁を大切にしながら、お客様との出会いを積み重ねていきたいと思っています。コケシスキーさん、この度は本当にありがとうございました。

池チームリーダー  
池寛幸



工場が素晴らしいギャラリーに！

### 現場レポート



藤澤チーム松原さんの現場で突然スッポンが出てきた時の、遠山さんとのツーショット。思わず「大きい！」と声が出たほどの迫力だったそうです。

自然の中で働く私たちならではの、ほっこりした瞬間でした。



本社の庵治石製の水鉢で育てている最近のポニョ達は、お尻周りがスゴイことになってます。重そうです。

ね。暴れたら水をかけられます。(笑)

今年もすでに暑い日が多くなっていますが、情報管理室の3人は、2匹のこのポニョたちに癒されながら元気で仕事に励んでいます！

情報管理室

渡邊・笹山・松浦



## 笑顔が広がる「人工芝のお庭づくり」



畠山・中川チーム  
+ 施工部



お疲れ様です。

今年の梅雨は雨も多く、ジメジメした日が続いてますね。皆さまも水分補給をしっかりと行い、体調を崩さないようにお気をつけください。

今回ご紹介させていた  
だくのは、N様のお庭で  
す。

当初は、お家の周りの草抜きのご依頼をいただいたことがきっかけでした。作業後の仕上がりを変え喜んでくださり、その後「花壇と人工芝を取り入れた庭づくりをお願いしたい」との追加のご依頼をいただきました。

### チームで 力を合わせた お庭づくり

そこでチーム全員で話し合いながら構想を練り、作業を進めました。施工部の三浦君と安部君も参加してくれたので、とても心強かったです。

今回の作業でいちばん

苦労したのは、人工芝を張る際にマンホールや排水口等を取り外せるように加工することでした。見た目をきれいに仕上げ、使い勝手も考えなければならず、なかなか難しい作業でした。

完成後、N様が裸足で人工芝の上を笑顔で歩かれている姿をみたときは自分たちも本当に嬉しくなりました。

### 緑のある 暮らしのお手伝い

昨今は、「庭じまい」や「墓じまい」が多くなりました。時代の流れとは言え、少し寂しい気持ちにもなります。

そんな中、ある生命保険会社の調査によると、庭に緑がある方は平均寿命が10年ほど長いという結果があるそうです。（これは遠山さんから教えてもらった話です。）

数字の真偽はともかく

として、緑のある庭が人の心を豊かにし、日々の暮らしに潤いを与えてくれることは間違いのないように思います。

もちろんそのようなお庭づくりに私たちが関わらせていただき、お客様の暮らしの中に自分たちの仕事が息づいていると思うと、胸が熱くなります。

N様、このたびは大切なお庭づくりをお任せいただき、本当にありがとうございました。うございました。

### お客様の喜びが 私たちの喜びです

どんな小さな事でも構いません。お客様のお困りごとにお役に立てることが、私たちにあって何よりの喜びであり使命だと思っています。

どうぞお気軽にお電話ください。心よりお待ちしております。

畠山チームリーダー  
畠山晃



## 樹木の伐採・伐根のご相談にもお応えできます！

台風被害での倒木のご相談にもお応えいたしました。大きくなって困っている庭木の伐採や伐根などがございましたら、お気軽にご相談ください。



「景色が良いと聞いて見学に来ました」。そんな嬉しいお声をいただく中、樹木葬や永代供養墓の見学に来られる方が増えています。



## 久米山墓地公園 やすらぎの杜 伏見さんの日報より

お参りに来られる方に加え、「樹木葬」や「永代供養墓」を見学に来られる方が増えています。  
ただ今、特に人気の高いCタイプのみを採用した樹木葬の新区画を整備しております。

4月30日  
草むしりの仲間が  
お昼休憩に来ました



この日は、久米山近くで作業していた畠山チームのメンバーがお昼休憩に事務所へ立ち寄ってくれました。

あいにくの雨で体も冷えて寒がついていたので、暖房の温度をいつもより上げて、温かいお茶を飲みながら一息ついてもらいました。大きな窓から見える屋島の景色を眺めながらのランチタイムです。それにしても、皆さんのお弁当はとても美味しかったです！

5月9日  
屋島が見える久米山が  
選ばれています

今日はお天気にも恵まれ、多くの方がお参りに来られました。

奈良県からお越しのお客様は、いつもお参りに来てくださる方です。今回はお母様のご納骨のご報告にお越しくださいました。

久米山を開園した当初にお墓を契約され、先にお父様が眠られているそうです。生前お父様が、屋島が見える場所がいいと言われていたのでここに決めたそうです。

この日は屋島もとてもキレイに見えた日でしたが、お客様たちも香川や屋島の景色を眺めながら、「下道を走ると懐かしいね」と昔話に花を咲かせておられました。

また、大西さんの案内で見学されたお客様からは、「お盆までに霊標字彫もお願いしたい」とご契約をいただきました。ありがとうございます。

5月19日  
「樹木葬」と  
「永代供養墓」の見学に

本日は霊園見学のお客様が二組来園されました。

一組はチラシをご覧になり、「樹木葬」の見学にお越しくださいました。もう一組は息子さんとお母様のお二人で来園され、お母様のお墓として考えていらっしゃるのと「永代供養墓」と「樹木葬」の両方を見学して行かれました。

市報をご覧になり、景色の良い霊園だと聞いて関心を持たれ、見学に来られたそうです。

またこちらの方は、ご実家のお墓を守る方がいなくなつたため、墓じまいをして永代供養墓への改葬も検討されているとのことでお見積のご依頼もいただきました。

さらに、お母様が通われているスポーツジムのお仲間から、「県外からのお骨だけでも納骨できるのか聞いてきてほしい」と頼まれたそうです。

このように、お客様同士の口コミや会話の中で話題になり、「景色が良くて」として少しずつこの良さが広がっていくことをうれしく思っています。



台風の後



修復



修復した後

梅雨入り前に！とシートを新しく張り替えたばかりでしたが、台風6号の強風と雨でボロボロになってしまいました。ひどい有様でしたが、吉見さんが頑張って修復してくれました！



6月の台風6号では、お庭の樹木が倒れる被害を受けた方が多かったです。草むしり事業部では何人ものお客様からの急ぎの対応にお応えしてよろこんでいただきました。久米山墓地公園も、強風と雨による影響でこんな状況でした。

6、屋島を望む久米山やすらぎの杜では、ご縁と語らいを大切にしながら、今日も皆さまのお参りをお待ちしております。



## チャレンジを続けています！



北山

ラク家事隊の豊永です。高所作業車に載って枝打ち作業。高所での作業はこの日が初めてのチャレンジでした！  
近寄ると全体の形が見えないのでどこを切るかは下から指示をうけながらの作業でした。初めての高所作業はカゴの操作や切った枝の落とし方など色々勉強になりました。



豊永

こんなに大きなモチの木の枝打ち仕事でした！

リピート率と予約率の高いのが私たちラク家事隊です。「次は〇月にお願いな〜」と繰り返しご利用して下さるお客様が多いので嬉しいです！



外作業については、今まで先輩方からご指導いただいたことを活かして、自分を中心となって良い仕事が出来るように頑張っています。どうぞ宜しくお願いします！

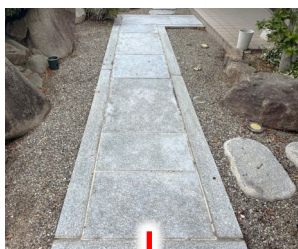
豊永摩利子

最近のラク家事隊は、お掃除以外にも納屋の解体や棚、ハンガーの設置など、色々なお仕事をさせていただく機会が増えて来ました。

また、今期より草むしりの仕事も担当エリアが決まり、新規のお客様からたくさんのご依頼を頂戴しています。



## 石材 玄関前のアプローチを滑りにくく→「ビシャン施工」



高松市内のK様より、「玄関アプローチが雨降り時になると滑りやすく、何かいい方法はないだろうか」とご相談をいただきました。

お客様と相談の上、現地に弓削さんが石の表面に細かな凹凸をつけて滑りにくくする「ビシャン施工」を行い、滑りにくくする対策を施しました。

施工後は、「梅雨前に工事ができて安心しました」と大変喜んで下さいました。



直販部 田尾哲也

近年は、「雨の日の転倒が心配」お墓参りの際に足元が滑りやすいといったご相談も増えており、当社が管理する久米山墓地公園やすらぎの杜でも、防草対策とあわせてご相談をいただいております。

石材工事はお墓だけでなく、今回のような玄関まわりやアプローチなど、身近な場所でもお役に立てます。気になりますことがございましたら、お気軽にご相談ください。

お客様の困りごとに、私たち石材事業部の技術を生かすことができ、大変うれしく思っています。

## 今月の「全社一斉環境整備」

6月1日(月):草むしり事業部拠点・配送センター

今月の環境整備は、新たな取り組みをスタートした石材事業施工部のメンバーが、本当に細かなところまで目を配りながら丁寧に清掃していた姿がとても印象的でした。(3ページでご紹介しています)

毎日のこうした一つひとつの積み重ねが、より良い職場づくり、そして私たちの仕事への姿勢につながっていくのだと実感しています。さて、次回は7月1日(水)です。さらに気持ちの良い職場を目指して頑張ります！



## 今月の社長のコラム

### 「環境整備とは 会社の“人柄”を 整えること」

お陰様です。

新年度が始まり、草むしりの仕事も少しずつ忙しくなってきました。現場へ出る社員たちの姿を見ながら、最近あらためて感じていることがあります。それは、会社というものは社長一人では決して作れない、ということなのです。

当社では二十年以上前から、朝礼後の時間を使って環境整備に取り組んできました。整理整頓や掃除を徹底し、道具や材料を大切に扱うこと。その積み重ねによって、少しずつ会社の空気も変わってきたように思います。



一斉環境整備の場に、元氣になられた社長が参加されていました。嬉しいですね^^

若い頃の私は、「会社を良くするのは社長の仕事だ」と、どこか肩に力を入れて考えていたように思います。しかし年を重ねるにつれ、実際には社員一人ひとりの日々の積み重ねによって、会社は支えられているのだと感じるようになりました。

### 支えてくれる 仲間への感謝

### 支えてくれる 仲間への感謝

私が気づかないところで倉庫を整理してくれている人がいます。道具を丁寧に片付けてくれている人もいます。忙しい中でも、次に使う人のことを考えて動いてくれています。そうした姿を見るたびに、本当にありがたいことだと思えます。

私はこのごろ、環境整備とは会社の「人柄」を整えることなのではないかと感じています。職場が整っていると、不思議と人の心にも余裕が生まれます。言葉づかいや、お客様への接し方にも、それは自然と表れてくるのではないのでしょうか。

### 環境整備は 人の心を整える

### 環境整備は 人の心を整える



石の仕事でも、草むしりの仕事でも、最後は「この人たちなら安心して任せられる」と思っていただけることが大切です。その信頼は、一日でできるものではありません。毎日の環境整備のような、小さな積み重ねの先に生まれてくるものなのだと思います。

病をしてからは特に、「当たり前前に働けること」は決して当たり前前ではないと感じるようになりしました。社員たちの元気な声を聞きながら仕事ができることに、感謝する気持ちがいま以前より強くなりました。

これからも社員たちとともに、環境整備を大切にしながら、お客様に安心していただける会社を目指して歩んでいこうと思っています。有難うございます。

社長 中谷明生

## 社内報より



この春、草むしり岡山の皆さんに、実家の樹齢百年を超えるセンダンと10m位のアカラ2本の枝打ちをお願いしました。落ち葉掃除が母の日課でしたが、高齢で足元もおぼつかなくなってきたのでバツサリと切って頂くことに。センダンの半分は次回ということになりましたが、スッキリした木を見て、「良かったあ、嬉しいわあ〜」と大喜び！満面の笑みで皆さんに感謝していました。お母さん、良かったね(\*^^\*) 豊永

## 久米山墓地公園 やすらぎの杜

〒761-0312 高松市東山崎町1098  
電話 087-847-4939

墓石営業担当 090-7624-5412(田尾)



## 草むしり.com 高松

フリーダイヤル 0120-148-144

## 株式会社 草むしり岡山

本社 〒705-0015 岡山県備前市畠田670-1  
直通携帯 090-4975-6349(朝倉)



## 中谷石材株式会社

創業以来100余年、幸せな明日へ祈りの心を…  
本社 〒761-0121 香川県高松市牟礼町牟礼3766-1  
電話 087-845-5006 FAX 087-845-5062



やすらぎの杜



互恵便りQR



中谷石材HP